

鳩山幼稚園だより



ピジヨっこ

いっぱいあそんで いっぱいまんで みんな なかよし はとやまようちえん

園長 岡部玲子 NO2 令和7年 5月号

入園、進級して1ヶ月が過ぎました。もも組も幼稚園に慣れてきたかと思います。1日保育も始まり、連休明けからは給食も始まりました。いよいよ本格的な幼稚園生活が始まります。週末は保育参観です。

<幼稚園に咲いて

いるお花>

何のお花が分かりますか？

⇒答え

グリーンピースの味はいかがでしたか。



①グリーンピース



②ソラマメ



③ヒヤシンス



④ムスカリ

4月23日は「子ども読書の日」—子どもの読書活動優秀実践校(園)に—

4月23日(水)は「子ども読書の日」として制定されています。国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」により制定されました。この日に文部科学省による「子どもの読書活動優秀実践校・園・図書館・団体」表彰が行われました。この表彰は子供の読書活動の実践において学校や図書館等が特色ある取組を行い、優れた成果をあげたことに対し評価した表彰です。鳩山幼稚園の長い間取り組んできた読書活動に対し、「就学前の部門」で文部科学大臣賞をいただくことができました。



毎年この日には、「子どもの読書活動推進フォーラム」が国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、このフォーラムで表彰式が行われ、各都道府県の各部門、各校種ごとの受賞でしたので、全国各地から団体を代表してたくさんの受賞者が出席していました。フォーラムでしたので一般の参加者もたくさんいました。鳩山幼稚園では園長が代表して表彰状をいただきました。式典の中で主催者や来賓の「受賞者の皆様おめでとうございます。」という言葉が何度も聞いたり、他県の受賞者がコサージュをつけて表彰状を受け取っている姿を見たりすると、(すごい賞だったのか)と改めて思いました。*ここまでの本文表記は「子ども」



今後も園の特色ある活動としての『読書活動』を推進していきたいと思ひます。

<令和6年度最後の『えほんノート』>より

- ・「えほんノート」を始めた頃は自分に余裕がなく、何を書いたらよいか分からなかったり、思いつかなかったりでした。「もう何でも書いてやれ!」と思い始めてから少しずつ書けるようになってきました。(コメントに“笑”があると(よしウケテル!))とて嬉しくなりました。絵本を通じて子供をよく観察するようになったり、子供の言動を注意して聞くようになったりしました。そして子供のことをより知ることができたと思ひます。
- ・私は幼少期に絵本を読んで育った記憶がなく、こうして幼稚園で積極的に絵本に関わる機会が持てたことがとても嬉しく羨ましかったです。絵本ノートのコメント「読み方は自由!だからおもしろい。」のコメントに自信がつかました。子供とともに親も成長できた2年間でした。
- ・最初は興味なさそうにしていたのですが、次第に自分から「読んで」と言ってくるようになり、気が付くと自分で読むようになっていました。
- ・絵本貸出のお陰で、家にはない種類の本や普段購入しない類の本にも興味を持ち、こういう本を借りてくるんだ、という驚きもあつたりして触れる本の幅が広がりました。また、親自身も一緒に本を読むことで、新たな発見があり子供と一緒に笑ったり驚いたり、疑問が生まれて調べたりと大切な時間が過ごせました。
- ・最後もやはり「虫シリーズ」でした。今年も幼虫が家にやってきましたら、今度撮って日記をつけるのもいいかなあと考えたり、カブトムシたちの観察をしたりと忙しい1年生になりそうです。
- ・1年間で「きょうりゅうあいうえお」から「ざんねんないきものずかん」まで読めるようになり、びっくりしています。読書活動の成果がすごくて大変ありがたく思っています。来年もどんな本を借りてくるのか楽しみです。

園と保護者・子供をつなぐ『えほんノート』今年度もよろしくお願ひします

【5月の活動予定】



ジャガイモ、全部芽が出て葉がもりもりに、よかったです！

時期	もも組・さくら組	にじ組
5月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日に向けて、にじ組と一緒に体操(どろぶつたいそう1, 2, 3)をしたり歌(園歌)を歌ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日に向けて体を動かし、体操をしたり、ゲームをしたりする。 ・お家の人へのプレゼントを作る。
～中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日に渡すお家の人へプレゼントを作る。 ・参観日にお家の人や友達と一緒に体を動かして楽しむ。 ・園庭で素足になって砂遊びをする。 ・折り紙遊びをする。(もも組) 	<ul style="list-style-type: none"> ・春の虫や草花を探して図鑑と見比べる。 ・種をまいたり、野菜の苗を植えたりする。 ・参観日にお家の人や友だちと一緒に体操やゲームをする。
下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・さつま芋の苗を植える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙教室(イチゴ)さくら・にじ組 ・ボールを使った遊びをする。 ・こども自然動物公園へ遠足に行く。 ・さつま芋の苗を植える。

【幼稚園でできるESD 2025】ピジョっこみんなのファーム

<食育へつなげよう！>

今年のキュウリから つながる…予定でしたが・・・！

今年の9月に巨大なバナナのようになってしまったキュウリの種を保存しておき、今年、まいてみました。しかし、結果は・・・残念な感じになってしまいました。

*4週間経っても芽が出ませんでした。種が悪いのか？まき方が悪いのか？お世話の仕方が悪いのか？



4月17日には「ひよこ豆」「花豆」「とら豆」の種もポットにまきましたが、どれも残念な感じで、芽が出てきませんでした。・・・いつもうまくいくとは限りません。

グリンピース・ソラマメの観察



夏野菜の苗を植えました・・・ナスとピーマン



【4月・5月のピジョっこフォト】

＜入園式＞



受付



みんなきちんと並んでいます



式辞



祝辞



桜の花もまだ残っていてまさに春爛漫の中、始めて3歳児のみの入園式を迎えました。お家の人に、近くにいられたこともあってかとは思いますが、落ち着いた入園式になったと感じました。幼稚園での様々な活動を通して、子供たちは多くの学びと共に、逞しく育って欲しいと願わずにはられません。



4月10日・次の日

＜子供の日常＞ みんなで遊ぼう。 広い園庭で思い思いに遊びます。



にじ組-観察図鑑



何を探しているのかな？



こいのぼりと仲良し



風を切って



にじ組の手作りこいのぼり



風がなくて泳ぎません



対面式



ルールを守って滑ります

たのしい！

＜鳩山幼稚園は読書活動がんばっています＞もも・さくら組



令和6年度最後のえほんノート



絵本を手取る習慣



ダンゴ虫の科学絵本

早い時期から絵本に親しみ、楽しさを感じさせたいと考えています。待っている間などちょっとした時間にも子供たちが手にとれるようにしています。

＜もも・さくら組給食風景＞ 8日は何と完食が4人もいました。すごいことです。思ったより良く食べます。給食センターの人も喜ぶことでしょう！



完食

げんきっこ！ もも・さくらぐみ

<ピジョっこ学級通信>

『やってみようかな！』

もも組担任 窪田幸恵 さくら組担任 星野佐和子



「はやく遊びたいな！」の気持ちをいっぱいにして、幼稚園に登園してきているもも・さくら組の子供たちです。最近では、自分の気に入った遊びを見つけて楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになってきました。園庭で初めて遊んだ日に、にじ組の友達がしているダンゴムシ探しの真似をAちゃんが始め、小さな手で一生懸命にダンゴムシを捕まえると教室に持ち帰ってきました。教師がダンゴムシを小さなカップの容器に入れると、「ダンゴムシ！」とつぶやき嬉しそうに見つめています。そんなAちゃんの周りに「それな～に？」と友達が集まってきました。「ダンゴムシだよ。」と教師が伝えると、恐る恐る触る子、目を丸くして後ずさりしていく子など様子はさまざまでしたが、みんなダンゴムシに興味津々！表情をくるくると変えてダンゴムシとのご対面をする可愛い子供たちなのでした。



次の日、園庭にいろいろな形のカップの容器を準備しておく、それを見つけた子供たちは自分で好きな入れ物を選びダンゴムシ探しを始めました。Aちゃんがしていたことを思い出し、『自分もやってみたい』という気持ちがうまれたようです。虫に触れることにドキドキしている子もいますが興味はあり、友達の見つけたダンゴムシを覗いたり、ツンツンと触ったりしていました。もも・さくら組のみんな、虫や春の自然に触れることを楽しめるように寄り添っていきたいと思います。

これから1年間、もも・さくら組10人でいろいろなことを経験する中で、「やってみたい！」の気持ちが子供たちの心にたくさん芽生え、「幼稚園って楽しい」と感じてもらえるように頑張っていきたいと思います。

にじいろ

『年長組スタートです！』

にじ組担任 坂野蘭菜



進級してお兄さんお姉さんになり、ソワソワしながらも嬉しそうなにじ組の子供たち。もも組の友達の手を取って部屋まで連れて行ってあげたり、朝の身支度を終わると「お手伝い行ってくるね！」と元気よくもも、さくら組の部屋へ向かう姿が見られるようになってきました。新しくにじ組に友達が加わり、子供たちが遊びや季節の歌を歌う中で笑い合う姿を見て、これからの生活で年長組としての自覚やそれぞれの考えを大切に、思いやりの心が持てるように働きかけていきたいと思っています。

☆こいのぼり

「去年のにじ組さんみたいに大きなこいのぼりを作ろう！」と声を掛けて、半紙を蛇腹折りにして染め紙作りをしました。半紙に絵の具で作った赤や青などの色水をつけて、広げた時に色が混ざり合った模様を見て「見て、きれいだよ！」と嬉しそうに感想を言い合いながらたくさんの染め紙を作りました。染め紙を鱗に見立ててこいのぼり形のビニール袋に沢山貼り付け、世界に一つのにじ組こいのぼりが完成しました。「泳ぐかな？」と不安そうに見守る中、空へあげると気持ちよさそうに泳ぐこいのぼりと、嬉しそうなお子さんの姿がありました。



昨年度に引き続き、にじ組を担当させていただくことになりました。幼稚園で過ごす一日一日を大切に、4人になったにじ組の子供たちと色々な経験を重ねてみんなで成長しながら、今年度も元気に楽しく過ごしていきたいと思っています。一年間よろしくお願い致します。

